

(様式5)

支 出 伝 票

使用科目	10 資料購入費	整理番号	/
------	----------	------	---

領 収 書

入金日 令和7年4月1日

苦小牧市議会 公明党議員団 様

¥ 3,600 - (税込)

但し 月刊ひらく 2025年4月号~2026年3月号分として
上記、領収いたしました。

内訳

税抜金額 3,240

消費税(10%) 360

紙の街の小さな新聞社 ひらく 山田香織

苦小牧市矢代町 3-2-14

tel 0144(75)6790

fax 0144(77)4800

事業名、使途及び内容等

令和7年度「月刊ひらく」年間購読料

備考

(様式5)

支 出 伝 票

使用科目	9 資料作成費	整理番号	2
------	---------	------	---

発行日:2025年04月30日

領収書

管理No.1041-406-0003966

伝票No.1041-406-176684

公明党議員団 様

¥12,246— (内消費税 ¥1,113)

但しインク 代として。

支払内訳
現金

¥12,246

10%対象

¥12,246(内消費税 ¥1,113)

上記の金額正に領収いたしました。

株式会社ヤマダデンキ
群馬県高崎市栄町1-1
登録番号:T207000103672

印紙税申告納
付につき高崎
税務署承認済

※印刷面を内側に折って保管願います。



事業名、用途及び内容等

会派控室で資料作成のために使用する事務機器(印刷機)用消耗品費

インク代 12,246 円 (内消費税 1,113 円)

備考

苫小牧市議会政務活動費に関する取扱要領第4条第5項第4号により按分 2分の1

12,246 円 × 1/2 = 6,123 円,

(様式5)

支出伝票

使用科目	9 資料作成費	整理番号	3
------	---------	------	---

発行日:2025年04月30日

領収書

管理No. 1041-406-0003967

公明党議員団 様

伝票No. 1041-406-176685

¥13,761 (内消費税 ¥1,251)

但しタブレットフィルム 代として。

支払内訳
現金

¥13,761

10%対象

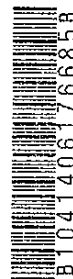
¥13,761(内消費税 ¥1,251)

上記の金額正に領収いたしました。

株式会社ヤマダデンキ
群馬県高崎市栄町1-1
登録番号:T207000103672

印紙税申告納
付につき高崎
税務署承認済

※印刷面を内側に折って保管願います。



事業名、用途及び内容等

議会タブレット端末を用いて会議参加、資料作成のために使用する周辺機器
タブレット端末用フィルム代(5台分) 13,761円(内消費税1,251円)

備考

苫小牧市議会政務活動費に関する取扱要領第4条第5項第4号により按分 2分の1
13,761円×1/2=6,880円

旅費支払伝票

整理番号

4

令和7年度	支出科目	調査研究費								
出張先	①5/20 13:00~14:30 神奈川県大和市(やまと防災パーク) ②5/21 09:00~12:00 東京都八王子市(株式会社 エイ・アイ・シー)									
用務	①やまと防災パークについて ②業務用消滅型生ごみ処理機ほか事業内容について									
期間	令和7年5月20日(火)~5月21日(水) 2日間									
出張者名	神山 哲太郎 大野 正和 大西 厚子 藤田 広美 計 4名									
概算・精算金額	227,520 円		精算金額 円 差額 円							
上記金額を概算・精算旅費として受領しました 受領年月日 令和7年5月22日	(大野)		上記金額を精算しました 精算年月日 令和 年 月 日 印							
旅費内訳書										
月・日	発着地		宿泊地	航空又は車賃		鉄道		日当	宿泊	
				種別	料金	キロ	運賃			特急
5月20日	苫小牧	新千歳空港				29.8	700		3,000	
		新千歳空港	羽田空港	パック	45,000					
		羽田空港	横浜			20.7	400			
		横浜	大和			17.4	280			
		南林間	相模大野			4.5	330			
		相模大野	登戸			17.1				
5月21日		登戸	立川	立川市		18.2	320			
		立川	八王子			9.9	180	3,000		
		八王子	東京			47.4	950			
			東京	浜松町		3.1				
		浜松町	羽田空港		モ	520				
		羽田空港	新千歳空港							
		新千歳空港	苫小牧			29.8	700		食事代 1,500	
小計					45,520		3,860	0	6,000	1,500
合計					56,880 円	× 4名 =		227,520 円		
備考 ※パック旅行に夕食が含まれていないため、食事代として1,500円(半日当相当額×1日分)を支給する。 ※パックに視察先の宿泊施設の取扱がないため、宿泊地は立川市とする。 ※羽田空港-横浜間は、羽田空港の起点駅である【京急川崎】を経由しています。 ※宿泊・航空賃以外は、苫小牧市旅費規定に準じて算出しています。										

領収書

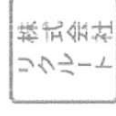
発行 No.AJP0001368819

表示日: 2025年05月01日

下記、正に領収いたしました。

宛名	公明党議員団様
金額	10%対象 ¥180,000ー 内消費税額 ¥16,363 ※但し、航空券代・宿泊代等として(クレジットカード決済)
予約番号	AJP3AQ0EKT
旅行期間	2025年05月20日 ~ 2025年05月21日
決済日	2025年05月01日

※本紙は電子的に保持している領収データを画面表示したものです。



RECRUIT

株式会社 リクルート

〒100-6640

東京都千代田区丸の内1-9-2グラントウキョウサウスタワー

登録番号: T5010001149426

旅費支払伝票

整理番号

5

令和7年度	支出科目	調査研究費								
出張先	①5/21 09:00~12:00 東京都八王子市(株式会社 エイ・アイ・シー)									
用務	①業務用消滅型生ごみ処理機ほか事業内容について									
期間	令和7年5月20日(火)~5月21日(水) 2日間									
出張者名	池田 謙次 計 1名									
概算・精算金額	57,410	円	精算金額 円							
			差額 円							
上記金額を概算・精算旅費として受領しました 受領年月日 令和7年5月22日			上記金額を精算しました 精算年月日 令和 年 月 日							
印										
旅費内訳書										
月・日	発着地		宿泊地	航空又は車賃		鉄 道			日 当	宿 泊
	種別	料金		キロ	運賃	特急				
5月20日	苫小牧	新千歳空港				29.8	700		3,000	
		新千歳空港	羽田空港	パック	45,600					
	羽田空港	浜松町		モ	520					
	浜松町	東京				3.1				
	東京	立川	立川市			37.5	740			
5月21日	立川	八王子				9.9	180		3,000	
	八王子	東京				47.4				
	東京	浜松町				3.1	950			
	浜松町	羽田空港		モ	520					
	羽田空港	新千歳空港								
	新千歳空港	苫小牧				29.8	700			
										食事代 1,500
小 計					46,640		3,270	0	6,000	1,500
合 計					57,410 円		1 名	=	57,410 円	
備 考 ※パック旅行に夕食が含まれていないため、食事代として1,500円(半日相当額×1日分)を支給する。 ※パックに視察先の宿泊施設の取扱がないため、宿泊地は立川市とする。 ※視察時間の都合により前泊する。(会派視察の2日目から合流) ※宿泊・航空賃以外は、苫小牧市旅費規定に準じて算出しています。										

領収書

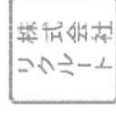
発行 No.AJP0001368837

表示日: 2025年05月01日

下記、正に領収いたしました。

宛名	公明党議員団様
金額	10%対象 ¥45,600 - 内消費税額 ¥4,145 ※但し、航空券代・宿泊代等として(クレジットカード決済)
予約番号	AJP3AQ0ETE
旅行期間	2025年05月20日 ~ 2025年05月21日
決済日	2025年05月01日

※本紙は電子的に保持している領収データを画面表示したものです。



RECRUIT

株式会社リクルート

〒100-6640

東京都千代田区丸の内1-9-2グラントウキョウサービスタワー

登録番号: T5010001149426

(様式 3)

政務活動（参加・**実施**）報告書

令和 7 年 5 月 22 日

会 派 公明党議員団

参 加 者 大西 厚子

政務活動先 (目的地)	①神奈川県大和市南林間 6 丁目 16 やまと防災パーク ②東京都八王子市万町 23-2 (株)エイ・アイ・シー				
開催団体等					
政務活動期間	令和 7 年 5 月 20 日 (火) ~ 21 日 (水)			2 日間	
政務活動項目 (名称等)	①やまと防災パークについて ②業務用消滅型生ごみ処理機ほか事業内容について				
政務活動参加者	大西厚子	藤田広美	大野正和	池田謙次	神山哲太郎
					計 5 名
全体参加者数					
政務活動の目的・結果等の概要・所見	<p>①やまと防災パーク〈参加者：大西、藤田、大野、神山〉</p> <p>《目的》 本市におきまして防災意識の高揚は絶対に必要な事であり、市民の関心事になっている現状の中におきまして更なる取り組みが必要になります。そこで現状の取り組みを膨らませながら防災教育や取り組みを多角的に考える中におきまして公園を防災拠点にし、広報されている先進的な取り組みを現地におきまして実施の経緯や方法、経費面や効果などを視察させていただき、本市においての提案内容を大きく検討するべく種々学ばせて頂くことを目的とします。</p> <p>《やまと防災パークについて》 ○やまと防災パークの設置経緯は、大和市内の木密（木造密集）地域における防災課題の一環として整備されました。国が定める防災公園としての要件は満たさない狭い場所でしたが、地元の防災力強化の必要性や公園不足という地域課題を背景に、市が下水道用地として取得していた土地を活用し、防災公園として整備されたとのことでした。 ○この構想は、防災に関心のある市民の声や、地域からの要望を受けてスタートされ、議会でも整備方針や予算措置について議論されたとのことでした。特に、災害時の一時避難所としての有効性や、日常の公園利用との両立について焦点が当てられました。</p>				

○議会での議論としましては、避難スペースなどの防災としての観点と公園としての日常利用のバランスや、維持管理コスト、市民の声をどこまで反映するかなどが議論され、これらの議論を経て、用地を「下水道用地」として保有しながら、「公園として借りる」という形式で整備されました。主に防衛省の補助金を活用し、初期段階から予算が付いています。

○結果や成果としまして、

- ・ 備蓄倉庫を設置し、最大 3,800 人を収容可能な避難場所が出来ました。

- ・ 大規模貯留池を整備することにより、地域で問題となっていた床上浸水被害は解消されました。

- ・ 一時避難所として自治会が独自に指定し、市に届け出をする形で市民は避難場所として認識しております。

- ・ 地域の公園不足を補う役割を果たしております。

○メリットは、

- ・ 地域の防災拠点としての機能（備蓄・収容能力など）が高まる。

- ・ 公園不足地域への新たな憩いの場を提供できる。（人口密度が高い地域特有の課題）

- ・ 日常利用と災害対策の両立ができて、災害対策内容や備蓄品の見える化が出来て防災教育にもつながる。

○デメリットは、

- ・ 規模が狭く、広域避難には不向きである。（なので市としての避難場所に指定できない）

- ・ 維持管理費用が膨らむ。（直営管理になってしまう）

- ・ 夜間はトイレ施設をしなければならないなど利便性の制約がどうしても必要。

○予算については、当初から予算付けで、防衛省の補助金を主に活用されたとのことでした。（近隣に自衛隊駐屯地や飛行場あり）更に、下水道用地を借地形式で運用することでコスト抑制された特徴があります。

○利用状況としましては、近隣住民にとっての通常の公園利用が中心となります、専用利用は午前中のみ使用許可制というルールがありますが、利用頻度はかなり高いです。（近隣住民がひと休みすることや子どもたちの遊び場などの公園としての本来の意義を保つための配慮との事です）

○市民の声・要望の一番は「安心感がある」という声だそうでした。

他に利用頻度が高いため、設備の補修要望が頻繁にあるほか、犬の放し飼いやフン、スケートボードの利用などマナー違反の声も若干あるそうです。

○公園施設を利用しての実践的な訓練などは、年 2 回、消防主催の防災訓練を実施され、地域住民の参加も多く、防災意識向上に貢献されているようです。

○普段公園として遊ぶなどの施設は、災害時に活用できます。

- ・ 複合遊具→テントを張り一時風雨をしのげる

- ・ 四阿（あずまや）→テントを張り一時風雨をしのげる

- ・ かまどベンチ→ベンチ部を外しかまどの様に炊出しが出来る

- ・ マンホール→マンホールトイレ設置個所多数（くみ取り式）

- ・ 自動販売機→災害時解放される

《所感》

やまと防災パークとしての始めは、数年に一度の大雨（正しくは山側地域から流れてくる雨水による影響が多かった）で家屋に浸水することの対策を講じることからの始まりでしたので、予算面などを考慮しての設置だとお聞きしました。故に新規の防災に特化した公園を新規に作る事ができ、地域住民のニーズと合った事案であり、命と暮らしを守る大事な施設でありました。

本市におきましてはありがたい事に沢山の公園があります。防災意識の向上や、防災教育には非常に意義のある施設で、本市も現状施設に防災機能を追加することで市民の命と暮らしを守る可能性が広がる事ができると思います。この度学ばせて頂いた事をもとに様々な提案をさせていただきます。

②業務用消滅型生ごみ処理機他事業内容について〈参加者：全員〉

《目的》

本市におきましてもごみの減量は様々な施策をもとに市民のご協力もあり先行的に進んでいる事は事実であります。今後、更なる焼却施設の延命施策や、ゼロカーボンなどの環境施策遂行のためには更なるごみの減量を力強く推進することが必要になります。

この度は特に生ごみ減量に焦点を当てる中で、業務用生ごみ処理機導入で実績をあげられている(株)エイ・アイ・シーの製品や仕組み、更には導入実績・効果を学び、本市のごみ行政に寄与できないかなどを学ぶことを目的とします。

《業務用生ごみ処理機「ゴミサー」について》

○持続可能な環境づくりにおきまして、生ごみの処理・再資源化に関する最新技術を駆使された生ごみ分解消滅機「ゴミサー」ですが、「たい肥型」から「消滅型」にシフトされて、環境にやさしく衛生的かつ効率的処理が可能です。

○製品の概要としまして「ゴミサー」は、バクテリアの働きにより生ごみを水と炭酸ガスに完全分解し、残渣が一切出ない「完全消滅型」処理機である。処理された水は下水道や浄化槽へ排水され、液体肥料としても活用可能で、まさに生ごみを「水に変える」という事でした。

○主な特徴と利点としまして以下の通りでした。

・衛生的かつ手間いらず：生ごみの保管が不要で、いつでも投入可能。処理は全自動。

・高い分解性能：生ごみの水分を切らずにそのまま投入でき、従来型処理機より分解速度が速い。






・完全消滅型：処理後に残渣が出ず、後処理や交換作業が不要。

・低ランニングコスト：年数回の菌体コア補充と水道・電気代のみ（例：GH20型で月約5,500円程度）。

・耐久性と安全性：ステンレス製で防錆性に優れ、耐用年数は10年以上。

・SDGs 貢献：食品リサイクル推進・食品ロス削減の実績あり（例：藍野大学のモデル事業）。

	<p>○導入実績としましては、全国で 2,500 台以上が稼働されて、保育園、老人ホーム、社員食堂、大学、病院、ホテル、食品工場、行政施設等、幅広い分野に導入されているとの事でした。この度はその中の病院に案内頂き実機を見学させて頂きました。</p> <p>○ 課題・留意点としましては以下の通りでした。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・処理できないごみの分別が必要（卵殻・貝殻・ビニール等は不可）。 ・設置には一定のスペースと電源（単相または三相）が必要。 ・導入コストは機種・規模により異なり、初期費用としては一定額の投資が必要。 <p>《所感》</p> <p>ゴミサーは、環境保全・衛生面・業務効率化において非常に優れた処理機であり、特に保育施設や学校、給食センターなどの大量生ごみ発生施設に適していると感じました。</p> <p>更にはコストはかかりますが、「ゴミサポーター」という大型処理機も扱っており焼却施設の延命も運搬コストの削減も含め良いと思いました。</p> <p>SDGs（特に目標 12「つくる責任つかう責任」）の観点からも意義があり、今後の地域導入や補助制度との連携による展開が期待されると思います。</p>
資料名（会派保管）	<p>①大和市 「やまと防災パーク説明資料」 「藤岡市市勢ガイド」 「藤岡市市議会要覧」他</p> <p>②株式会社イー・アイ・シー 「生ごみ処理機ゴミサーご提案資料」 「ゴミサー&ゴミサポーターパンフレット」 「会社概要」他</p>

会派内回覧								
-------	---	---	---	---	--	--	--	--

領収書

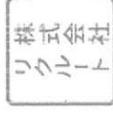
発行 No.AJP0001368884

表示日: 2025年05月01日

下記、正に領収いたしました。

宛名	公明党議員団様
金額	10%対象 ¥269,200ー 内消費税額 ¥24,472 ※但し、航空券代・宿泊代等として(クレジットカード決済)
予約番号	AJP3AQ0GFU
旅行期間	2025年05月26日 ~ 2025年05月28日
決済日	2025年05月01日

※本紙は電子的に保持している領収データを画面表示したものです。



RECRUIT

株式会社リクルート

〒100-6640

東京都千代田区丸の内1-9-2グラントウキョウサウスタワー

登録番号: T5010001149426

旅費支払伝票

整理番号

7

令和7年度	支出科目	調査研究費								
出張先	①5/28 10:00~11:30 東京都千代田区(株式会社 ZIPCARE)									
用務	①介護ロボットについて									
期間	令和7年5月27日(火)~5月28日(水) 2日間									
出張者名	池田 謙次 計 1名									
概算・精算金額	55,380 円		精算金額		円					
			差額		円					
上記金額を概算・精算旅費として受領しました 受領年月日 令和7年5月29日					上記金額を精算しました				印	
					精算年月日 令和 年 月 日					
旅費内訳書										
月・日	発着地		宿泊地	航空又は車賃		鉄 道			日 当	宿 泊
				種別	料金	キロ	運賃	特急		
5月27日	苫小牧	新千歳空港				29.8	700		3,000	
	新千歳空港	羽田空港		パック	45,100					
	羽田空港	東京	千代田区	モ	690					
5月28日	東京	羽田空港		モ	690				3,000	
	羽田空港	新千歳空港								
	新千歳空港	苫小牧				29.8	700			
										食事代 1,500
小 計					46,480		1,400	0	6,000	1,500
合 計					55,380 円	× 1名 =			55,380 円	
備 考	※パック旅行に夕食が含まれていないため、食事代として1,500円(半日当相当額×1日分)を支給する。 ※視察時間の都合により前泊する。(会派視察の2日目から合流) ※宿泊・航空賃以外は、苫小牧市旅費規定に準じて算出しています。									

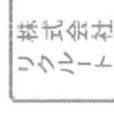
領収書

発行 No.AJP0001368925
表示日: 2025年05月01日

下記、正に領収いたしました。

宛名	公明党議員団様
金額	10%対象 ¥45,100ー 内消費税額 ¥4,100 ※但し、航空券代・宿泊代等として(コンビニ決済)
予約番号	AJP3AQ0H1Y
旅行期間	2025年05月27日 ~ 2025年05月28日
決済日	2025年05月01日

※本紙は電子的に保持している領収データを画面表示したものです。



RECRUIT

株式会社リクルート

〒100-6640

東京都千代田区丸の内1-9-2グランフロントウキヨウサウスタワー

登録番号: T5010001149426

(様式3)

政務活動（参加・**実施**）報告書

令和 7 年 5 月 29 日

会 派 公明党議員団

参 加 者 大西 厚子

政務活動先 (目的地)	① エニーシステム(株) 埼玉県川口市西川口 1-26-4 1F ② (株)ZIPCARE 東京千代田区神田佐久間町 4 丁目 16 3F				
開催団体等					
政務活動期間	令和 7 年 5 月 26 日 (月) ~ 28 日 (水)			3 日間	
政務活動項目 (名称等)	① パルスheartバンド他介護業務の負担軽減について ② 介護ロボット全般について				
政務活動参加者	大西厚子	藤田広美	大野正和	池田謙次	神山哲太郎
					計 5 名
全体参加者数					
政務活動の目的・結果等の概要・所見	<p>① パルスheartバンド他介護業務の負担軽減について 〈参加者：大西、藤田、大野、神山〉</p> <p>《目的》 本市におきましても急速に進む高齢化に伴い、介護現場では人手不足や業務負担の増大が深刻な課題となっております。これらの課題に対し、ICT や IoT の導入による業務効率化・負担軽減が期待されている中で、介護見守り機器「パルスheartバンド」等を活用した取り組みを行っているエニーシステム株式会社を訪問し、その実態や効果、導入上の課題等を把握することを目的とします。</p> <p>《パルスheartバンドと介護業務の負担軽減について》</p> <p>○会社概要 エニーシステム株式会社は 2014 年設立。少数精鋭の IT 企業でありながら、医療・介護分野に特化したシステムや IoT 機器を開発。特許取得の技術も複数保持しております。</p> <p>○パルスheartバンドの製品概要</p> <ul style="list-style-type: none">・腕に装着するウェアラブル型見守りセンサーです。・心拍、体動、転倒、離床などをリアルタイムで検知し、スマホやタブレットに通知されます。・通信は BLE (Bluetooth Low Energy) に対応されて、施設内ネットワークとも連携が可能になります。・利用者のプライバシーは侵害されず、夜間の見回り頻度が低減されます。				

○効果と現場の声

- ・巡視業務や記録作業の省力化に寄与され業務負担軽減になります。
- ・転倒や徘徊の早期発見で重大事故を回避し事故防止につながります。
- ・24時間見守りの安心感が、夜勤職員のストレス軽減につながり職員の心理的負担の軽減にもなります。
- ・定型業務をICTが担うことで、介護職員が本来の「人と向き合う時間」を確保できるようになり、利用者とのコミュニケーション重視の観点が実現されます。

○導入に向けての課題と今後の展望

- ・初期導入には一定のコストが必要になってきます。行政の補助制度との連携が重要になるのではないかと思います。
- ・インターネット環境の整備のコストも新規になるので、施設によっては通信環境の構築が一番の前提となります。
- ・現場職員のITスキル向上も必要で、操作性やサポート体制の整備が不可欠になります。

○今後は、地域包括ケアや在宅介護における展開も見据え、より柔軟で拡張性の高いシステムが求められるのは時代の流れで必須になると思います。

《所感》

今回の視察を通じて、ICTを活用した見守り機器が介護現場の大きな支援となりうることを更に実感しました。単なる省力化にとどまらず、「利用者の安全」と「職員の働きやすさ」の両立に資する取組として、他地域でも広く参考にできると考えられます。今後は、市としてもこうした技術導入を支援する施策・補助制度の整備が求められると心から思いました。

② 介護ロボット全般について<参加者：全員>

《目的》

高齢化の進展と介護人材不足が深刻化する中、介護現場におけるロボット技術の導入は、介護の質の向上と職員の負担軽減の両面において期待されております。本視察では、介護ロボットの開発・提供を行う株式会社 ZIPCARE の取り組みを通じて、現場ニーズに即した介護ロボットの機能・効果・導入の実際を学ぶことを目的としました。

《介護ロボット全般「まもる～の」について》




○会社概要

株式会社 ZIPCARE は、介護現場に特化したロボット技術および ICT 機器の開発・販売を行う企業であり、「現場に寄り添うテクノロジー」を理念に掲げ、全国の介護施設や自治体に向けて製品提供を行っている企業です。

○製品概要 見守り介護ロボット『まもる～の』

「まもる～の」は、介護施設や在宅環境における高齢者の状態変化（起き上がり・離床・心拍・呼吸など）を常時モニタリングする見守り介護ロボットです。専用のセンサーと AI 解析機能により、転倒リスクや異常状態を即時検知・通知し、事故の予防と業務負担の軽減に大きく

	<p>寄与します。</p> <p>○見守りセンサーの AI 検知によるアラート通知のデモを本体を見ながらご説明をいただきました。</p> <p>○現場視点に立った設計がされており、導入のハードルが比較的低い印象を受けました。特に「エアバックセンサー」は呼吸・脈拍・体動・離床・在床・睡眠レベルが測定可能で、まもる～のセンサー本体はその場の温度・湿度・照度・気圧の測定がされて、軽量かつ着脱も容易で、利用者・職員双方に負担が少ない製品です。</p> <p>○エアバックセンサーは非接触型で、ベッド下に設置するため利用者の負担はひとつもありません。</p> <p>○センサーで読まれた呼吸・心拍・体動の変化を AI が学習・解析して、個別の行動パターンに応じたアラートを自動調整され、異常検知時はスマートフォンやタブレットへ即時通知されます。無駄な駆けつけ（現場ではこれがかなりの回数あると聞きます）の削減に大きな効果があります。</p> <p>○介護記録ソフトとも連携可能で、見守り→記録の自動化が可能になります。</p> <p>○これらにより見守りの質が向上する一方、不要な駆けつけの削減につながるなど、省人化と安全確保を両立する仕組みが確認できました。</p> <p>○介護ロボットの導入には、現場職員の理解とトレーニングの確保が不可欠であり、ZIPCARE 社ではその支援体制も整備している点が好印象でありました。</p> <p>《所感》</p> <p>『まもる～の』は、従来の見守りセンサーに比べ、AI による学習機能が加わっている点が革新的であり、単なる“通知機能”にとどまらず、“予測型のケア支援”に移行していると感じました。特に、夜間の少人数体制において「まもる～の」が果たす役割は非常に大きく、巡回回数を減らすことができる点は、介護職員の負担軽減に大きくつながると考えられます。利用者に直接触れることなく見守れることから、プライバシー保護の観点でも優れていると感じました。</p> <p>今後は、市としてもこうした技術導入を支援する施策・補助制度の整備が求められると心から思いました。</p>
資料名（会派保管）	<p>① エニーシステム（株）</p> <p>「会社案内」</p> <p>「パルスハートバンドカタログ」</p> <p>「国の動向など学習用資料」他</p> <p>② 株式会社ZIPCARE</p> <p>「製品ご説明書」</p> <p>「厚生労働省介護報酬改訂資料（学習用）」</p> <p>「まもる～のパンフレット」他</p>



会派内回覧								
-------	---	---	---	---	--	--	--	--

(様式5)

支 出 伝 票

使用科目	9 資料作成費	整理番号	8
<p>別紙のとおり</p>			
<p>事業名、使途及び内容等</p> <p>令和7年度 タブレット賃借料政務活動費負担分</p> <p>(4月分) 2,400円×5人×1ヶ月</p> <p>(5月～3月分) 1,700円×5人×11ヶ月</p> <p>合計 105,500円</p>			
<p>備考</p>			

納入通知書・領収証書

口座番号	02780-5-960064	加入者	苫小牧市会計管理者
摘要	令和7年度タブレット賃借料政務活動費負担分(公明党議員団) (4月分) 2,400円 ×5人×1か月 (5月~3月分) 1,700円×5人×11か月		
〒 苫小牧市議会 会派 公明党議員団 団長 大西 厚子 様			
会計	01	一般会計	
款	22	諸収入	
項	04	雑入	
目	05	雑入	
節	33	議員負担金	
細節	01	議員負担金	
細々節	01	議員負担金	
担当課 9200000000 議会事務局			
金額		¥105,500 円	
納期限		令和 7年 6月27日	
本書のとおり納入してください。 令和 7年 6月12日 苫小牧市長 			
納入できるところ 指定金融機関 : 苫小牧信用金庫本・支店及び市役所内派出所 収納代理金融機関 : 苫小牧市内に本・支店がある全国の金融機関、 北海道内のゆうちょ銀行・郵便局 苫小牧市勇払出張所、のぞみ出張所及び沼ノ端出張所			
上記の金額を領収しました。 ※この証書は重要な証拠になりますから大切に(5年間)保存してください。		領収日付印 	
令和7年度	現年		
調定番号	1007036		
納付書番号	9904		
苫小牧市		(納入者保管)	

旅費支払伝票

整理番号	9
------	---

令和7年度	支出科目	調査研究費								
出張先	7/2 10:00~11:30 兵庫県明石市(明石市役所)									
用務	子ども政策について									
期間	令和7年7月1日(火)~7月2日(水)		2日間							
出張者名	神山 哲太郎		大野 正和							
	池田 謙次		藤田 広美							
			計 4名							
概算・精算金額	226,200 円		精算金額 円							
			差額 円							
上記金額を概算・精算旅費として受領しました			上記金額を精算しました							
受領年月日	令和7年7月3日		精算年月日	令和 年 月 日						
印										
旅費内訳書										
月・日	発着地		宿泊地	航空又は車賃		鉄 道			日 当	宿 泊
	種別	料金		キロ	運賃	特急				
7月1日	苫小牧	新千歳空港				29.8	700		3,000	
	新千歳空港	伊丹空港		パック	44,850					
	伊丹空港	蛍池		モ	200					
	蛍池	大阪梅田				11.9	240			
	大阪	西明石	明石市			55.9	960			
7月2日	明石	大阪				52.5	960		3,000	
	大阪梅田	蛍池				11.9	240			
	蛍池	伊丹空港		モ	200					
	伊丹空港	新千歳空港								
	新千歳空港	苫小牧				29.8	700			
小 計					45,250		3,800	0	6,000	1,500
合 計					56,550 円 ×	4 名 =		226,200 円		
備 考	※パック旅行に夕食が含まれていないため、食事代として1,500円(半日当相当額×1日分)を支給する。 ※視察時間の都合により前泊する。 ※宿泊・航空賃以外は、苫小牧市旅費規定に準じて算出しています。									

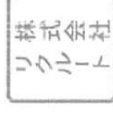
領収書

発行 No.AJP0001372403
表示日: 2025年05月13日

下記、正に領収いたしました。

宛名	公明党議員団様
金額	10%対象 ¥179,400ー 内消費税額 ¥16,309 ※但し、航空券代・宿泊代等として(クレジットカード決済)
予約番号	AJP3AQ88EX
旅行期間	2025年07月01日 ~ 2025年07月02日
決済日	2025年05月13日

※本紙は電子的に保持している領収データを画面表示したものです。



RECRUIT

株式会社リクルート

〒100-6640
東京都千代田区私の内1-9-2グラントウキョウサウスタワー
登録番号: T5010001149426

(様式 3)

政務活動（参加・**実施**）報告書

令和 7 年 7 月 3 日

会 派 公明党議員団

参 加 者 藤田 広美

政務活動先 (目的地)	明石市役所 兵庫県明石市中崎 1 丁目 5 番 1 号				
開催団体等					
政務活動期間	令和7年7月1日(火)～7月2日(水)			2 日間	
政務活動項目 (名称等)	こども政策について				
政務活動参加者	藤田広美	大野正和	池田謙次	神山哲太郎	
					計 4 名
全体参加者数					
政務活動の目的・結果等の概要・所見	<p>《目的》 明石市は「こどもを核としたまちづくり」を掲げ、「子育て施策の充実」と「出生率の回復」において全国的に注目されている自治体であります。本市におきましてもこどもどまんなかアクションを掲げ、少子化対策や子育て支援のさらなる充実を目指す中で、先進的な取り組みを直接確認・学ぶことを目的とします。</p> <p>《こども政策について》 ○明石市では子育て支援の理念と基本方針としまして、「こどもを核としたまちづくり」を基本に、財政の健全化と並行して、徹底した子育て支援を展開してきました。前市長の強いリーダーシップのもと、「こどもにやさしいまちは、誰にとってもやさしいまちである」との考えから、全世代に恩恵のある施策へと昇華させている点が特徴的でありました。 ○具体的な施策としまして教えて頂いた主な内容は以下の通りでした。</p> <p>① 医療費の無償化 18 歳までの医療費を完全無償化(所得制限なし、自己負担ゼロ)としており、保護者の経済的負担軽減に大きく貢献している。</p> <p>② 第 2 子以降の保育料無償化</p>				

第2子以降の保育料を完全無償化。市独自の財源によって実施されている。

- ③ おむつ・おしりふきの無料配送(0歳児対象)
定期的な配送により、育児初期の家庭を支援するとともに、市との接点・見守りにもつなげている。
- ④ 給食費の無償化
中学校までの学校給食費を無償化しており、物価高騰への対応としても有効な施策。
- ⑤ 遊び場の無償化
市立天文科学館、文化博物館、海浜プール、親子交流スペースの入場料を無償化し、遊び場他居場所作りに大きく貢献している。
- ⑥ 出産費用の無償化
国の制度に加え、自己負担部分を市が補填することで、出産費用の完全無償化を実現。
- ⑦ 高校生の通学定期代補助
上限1万円を支給し、家庭の負担を軽減。高等教育へのアクセス保障の観点も含まれている。
- ⑧ ひとり親家庭への支援充実
経済的支援に加え、就労支援、相談体制の強化など総合的な支援を展開。
- ⑨ 市独自の児童手当加算
第3子以降に対しては国制度に上乘せして月額15,000円を支給。

※①から⑤は明石市独自の5つの無償化として柱の施策となっております。

○施策の成果と影響としましてはたくさんある中で主なものは以下の通りです。

・2013年から2023年までの10年間、連続して社会増を記録し、特に子育て世代の転入が目立ち、若年層定住促進になりました。人口の社会増を継続的に達成しました。

・合計特殊出生率が全国平均を上回る水準まで回復(例:2022年時点で1.62)しました。この傾向は全国でも稀な事例であるということです。

・財政への影響について質問して説明を頂きました。支出の増加はあるものの、「将来への投資」として位置づけており、転入増による税収増、教育・福祉の連携による効率化などが相まって、財政悪化には至っていないとの説明がありました。現実これからは相当大変になるとの事でした。

《所感》

人口増加につながる施策の中に、間違いなくこども政策が含まれていることを裏付けとともに教えて頂きました。

この視察で学ばせて頂いたことを活かし、本市におきましても

	<p>中長期的な視点での子育て支援施策の拡充に努めるとともに、「選ばれるまちづくり」に向けた戦略的施策の立案に繋げていきたいと思ひます。</p>		
	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="478 846 758 969">資料名(会派保管)</td> <td data-bbox="758 846 1444 969"> 「明石市の子育て施策(説明資料)」 「明石市の概要」 「あかし市議会だより」 </td> </tr> </table>	資料名(会派保管)	「明石市の子育て施策(説明資料)」 「明石市の概要」 「あかし市議会だより」
資料名(会派保管)	「明石市の子育て施策(説明資料)」 「明石市の概要」 「あかし市議会だより」		

会派内回覧								
-------	---	---	---	---	--	--	--	--

旅費支払伝票

整理番号	10
------	----

令和7年度	支出科目	調査研究費								
出張先	①7/8 10:00~11:00 山口県周南市(周南市役所) ②7/9 10:00~11:30 福岡県福岡市(福岡市役所)									
用務	①水素利活用について ②ごみの夜間収集等について									
期間	令和7年7月7日(月)~7月9日(水)		3日間							
出張者名	神山 哲太郎 大野 正和 藤田 広美		計 3名							
概算・精算金額	216,300 円		精算金額 円							
			差額 円							
上記金額を概算・精算旅費として受領しました 受領年月日 令和7年7月10日			上記金額を精算しました 精算年月日 令和 年 月 日							
			印							
旅費内訳書										
月・日	発着地		宿泊地	航空又は車賃		鉄 道			日 当	宿 泊
	種別	料金		キ口	運賃	特急				
7月7日	苫小牧	新千歳空港				29.8	700		3,000	
		新千歳空港	羽田空港							
	羽田空港	山口宇部		バック	50,800					
	山口宇部	新山口				22.5	1,170			
	新山口	徳山	周南市			44.3				
7月8日	徳山	博多	博多			192.2	3,410	3,060	3,000	
7月9日	博多	福岡空港				3.3	260		3,000	
		福岡空港	新千歳空港							
	新千歳空港	苫小牧				29.8	700			
小 計					50,800		6,240	3,060	9,000	3,000
合 計					72,100 円 ×	3 名 =		216,300 円		
備 考	※バック旅行に夕食が含まれていないため、食事代として3,000円(半日相当額×2日分)を支給する。 ※視察時間の都合により前泊する。 ※宿泊・航空賃以外は、苫小牧市旅費規定に準じて算出しています。									

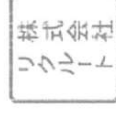
領収書

発行 No.AJP0001370464
表示日: 2025年05月07日

下記、正に領収いたしました。

宛名	公明党議員団様
金額	10%対象 ¥152,400ー 内消費税額 ¥13,854 ※但し、航空券代・宿泊代等として(クレジットカード決済)
予約番号	AJP3AQ4APC
旅行期間	2025年07月07日 ~ 2025年07月09日
決済日	2025年05月07日

※本紙は電子的に保持している領収データを画面表示したものです。



RECRUIT

株式会社リクルート

〒100-6640

東京都千代田区丸の内1-9-2グラントウキョウサウスタワー

登録番号: T5010001149426

旅費支払伝票

整理番号	11
------	----

令和7年度	支出科目	調査研究費								
出張先	①7/9 10:00~11:30 福岡県福岡市(福岡市役所)									
用務	①ごみの夜間収集等について									
期間	令和7年7月8日(火)~7月9日(水)		2日間							
出張者名	池田 謙次		計 1名							
概算・精算金額	43,220	円	精算金額	円						
			差額	円						
上記金額を概算・精算旅費として受領しました			上記金額を精算しました							
受領年月日 令和7年7月10日			精算年月日 令和 年 月 日							
旅費内訳書										
月・日	発着地		宿泊地	航空又は車賃		鉄道			日当	宿泊
				種別	料金	キロ	運賃	特急		
7月8日	苫小牧	新千歳空港			29.8	700			3,000	
	新千歳空港	福岡空港		パック	33,800					
	福岡空港	博多	博多			3.3	260			
7月9日	博多	福岡空港				3.3	260		3,000	
	福岡空港	新千歳空港								
	新千歳空港	苫小牧				29.8	700			
										食事代 1,500
小計					33,800		1,920	0	6,000	1,500
合計					43,220 円 ×		1 名 =		43,220 円	
備考	※パック旅行に夕食が含まれていないため、食事代として1,500円(半日当相当額×1日分)を支給する。 ※視察時間の都合により前泊する。(会派視察の2日目から合流) ※宿泊・航空賃以外は、苫小牧市旅費規定に準じて算出しています。									

領収書

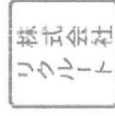
発行 No.AJP0001370287

表示日: 2025年05月07日

下記、正に領収いたしました。

宛名	公明党議員団様
金額	10%対象 ¥33,800 - 内消費税額 ¥3,072 ※但し、航空券代・宿泊代等として(クレジットカード決済)
予約番号	AJP3AQ438M
旅行期間	2025年07月08日 ~ 2025年07月09日
決済日	2025年05月07日

※本紙は電子的に保持している領収データを画面表示したものです。



RECRUIT

株式会社リクルート

〒100-6640

東京都千代田区丸の内1-9-2グランフロントウキヨウサウスタワー

登録番号: T5010001149426

(様式 3)

政務活動（参加・**実施**）報告書

令和 7 年 7 月 10 日

会 派 公明党議員団

参 加 者 藤田 広美

政務活動先 (目的地)	① 山口県周南市岐山通 1-1 周南市役所 ② 福岡県福岡市中央区天神 1 丁目 8-1 福岡市役所				
開催団体等					
政務活動期間	令和 7 年 7 月 7 日 (月) ~ 9 日 (水)			3 日間	
政務活動項目 (名称等)	① 水素利活用について ② ごみの夜間収集等について				
政務活動参加者	藤田広美	大野正和	池田謙次	神山哲太郎	
					計 4 名
全体参加者数					
政務活動の目的・結果等の概要・所見	<p>① 周南市<参加者：藤田、大野、神山></p> <p>《目的》 周南市は、産業都市としての基盤を活かし、全国でも先進的な水素の製造・供給・利用に関する取り組みを進めております。水素社会の実現に向けては、地域における実証的な取り組みや民間事業者との連携が不可欠で、このたびの視察では、周南市の具体的な取り組み内容や導入に至った経緯、今後の展望について把握し本市におきまして今後の参考にすることを目的とします。</p> <p>《水素利活用について》 ○周南市は、石油・化学コンビナートなどの産業が集積しており、製造工程において副生水素（副産物として生成される水素）が発生しております。この副生水素を活用することで、効率的かつ比較的低コストな水素製造、供給体制を構築しておりました。 ○市内には、水素ステーションの整備が進められておりまして、燃料電池自動車（FCV）への燃料供給や、将来的な一般向け供給拠点としての活用が想定されておりました。現在は、商用車・公用車・実証実験車両等への利用が主でありました。 ○周南市は、関係事業者（東ソー株式会社、岩谷産業株式会社など）との官民連携体制の下、「周南市水素利活用協議会」等を通じて、水素関連産業の振興や水素利用の拡大に向けた取り組みを推進しておりました。 ○実証事業・教育普及活動</p>				

水素を活用した発電設備の導入や、小中学校における環境教育の一環として水素エネルギーに関する学習機会の提供など、啓発活動にも力を入れておりました。地域住民への理解促進も重要なテーマとなっていて教育が将来の普及活動ととらえ推進されてきました。

○苫小牧市も、将来的に再生可能エネルギー由来のグリーン水素の活用や、ゼロカーボンシティの実現に向けたエネルギー政策が求められる中、以下の点が先行地域である周南市にあり、参考になりました。

・既存産業の副産物活用という視点(苫小牧港湾地域の産業構造との接点の可能性があります、苛性ソーダ製造の副産物のひとつが水素)は必要だと思いました。

・企業や研究機関と行政が連携する官民連携体制の構築の場の整備をされておりました。

・教育現場やイベントを通じた地域住民への理解促進の啓発活動の重要性がありました。

・水素インフラ整備は将来の利用拡大を見据えた計画的に段階的導入として整備することが必要でありました。

《所感》

周南市の取り組みは、既存の産業構造を最大限に活かしながら、地域全体で水素利活用のモデルを構築しようとする先進的事例であり、今後の苫小牧市におけるエネルギー政策や脱炭素戦略にとって、大いに参考となるものでありました。

副産物からのスタートでありましたが、利活用方法は歴史があるだけあり多彩で学ばせて頂きましたので本市の将来の提案をさせていただきます。

② 福岡市<参加者：全員>

《目的》

本市においてもごみの適正排出・収集をめぐる課題があるなか、政令指定都市で唯一、全市的に「夜間かつ戸別収集」を実施している福岡市の取組を参考に、ごみ収集の効率性、美観、防犯面等への効果、及び課題と対策について学ぶことを目的として視察を実施しました。

《ごみの夜間収集等について》

○ごみ収集の概要ですが、夜間・戸別収集方式で(全市で実施、政令指定都市で唯一)、収集時間に関しましては、市民の持ち出しは「日没から夜 12 時まで」、収集は「夜 12 時以降」と夜間収集の文化が根付いておりました。収集形態は全業務を民間委託(市制施行当初から)での運用ということでした。

○夜間収集の特徴としましてメリットとデメリットは以下の通りです。

【メリット】

- ・都市美観の維持(昼間にゴミ袋が見えない)
- ・交通渋滞の緩和(夜間は車両の通行が少ない)
- ・カラス等による被害の抑制

	<p>・防犯効果(夜間巡回としての役割も担う)</p> <p>【デメリットと対策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・騒音:収集車の走行音や作業音が夜間の静寂の中で目立つ → 対策:集音マイクやバックモニターの設置 ・分別ルールの形骸化:人目がない時間帯でルールが守られにくい → 対策:ルール違反のごみは収集せず理由を明記して残置 <p>○戸別収集の特徴についてもメリットとデメリットを以下の通りお聞きしました。</p> <p>【メリット】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・排出者が特定でき、分別や出し方のルールが守られやすい ・集積所の設置・管理が不要 ・高齢者や障がい者のごみ出しがしやすい(自宅前に出すだけ) <p>【デメリットと対策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作業時間の長時間化 → 対策:3人体制(運転手+作業員2名)で効率的に対応 ・車両の小型化が必要で台数増加 → CO₂排出量の増加 → 対策:燃料電池(FC)パッカー車の導入(令和5年度1台、7年度2台) <p>○市民の満足度の指標としまして、令和5年度のアンケートの主なもので、夜間収集は97.0%が満足、戸別収集は94.5%が満足との結果が出ており高い満足度となっております。</p> <p>《所感》</p> <p>福岡市では、都市の特性や住環境を踏まえて、長年にわたって「夜間かつ戸別収集」を進めてきました。その中で、美観や防犯、衛生面の向上といった多面的な効果が確認されており、市民の満足度も非常に高い結果となっております。一方で、騒音やCO₂排出量などの課題にも正面から向き合い、技術的・制度的な対応が図られている点は注目に値する内容となっております。</p> <p>本市におきましても、地域特性を踏まえつつ、戸別収集や収集時間帯の工夫、防犯・衛生対策としてのごみ行政の在り方を今後検討していく上で、大変示唆に富む視察でありました。</p>
資料名(会派保管)	<p>① 周南市 「山口県周南市における水素利活用の取り組み」 「山口県周南市観光パンフレット」 「周南市ふるさと納税パンフレット」他</p> <p>② 福岡市 「家庭ごみの収集説明資料」 「福岡市の概要」</p>

会派内回覧								
-------	---	---	---	---	--	--	--	--